

よく分かる

聖杯戦争

「初級編」

用語解説

—これだけは覚えておこう—

【マスター】

聖杯を選んだ、聖杯戦争に参加する事が出来る者。サーヴァントを召喚して、他の陣営と戦う。

【サーヴァント】

マスターが召喚する英霊。その正体は、歴史上の偉人や神話の英雄が蘇った者達。それぞれ、宝具と呼ばれる強力な武器を持つ。

【サーヴァントのクラス】

サーヴァントは7つのクラス(器)に別れており、それぞれは以下の通り。

- ◆セイバー (剣の騎士)
- ◆アーチャー (弓の騎士)
- ◆ランサー (槍の騎士)
- ◆ライダー (騎乗兵)
- ◆キャスター (魔術師)
- ◆バーサーカー (狂戦士)
- ◆アサシン (暗殺者)

各サーヴァントには本当の名前(真名)があるのだが、彼等は歴史の偉人や神話の英雄のため様々な逸話が残っており、名前を知られる事は弱点を晒す事に繋がる場合がある。そのため、通常はクラス名(セイバー、アーチャー等)で呼ばれる。

【聖杯】

どんな願いも叶えられる奇跡の願望機。

【令呪】

マスターの手の甲に現れる、聖杯戦争への参加資格証明となる紋様。サーヴァントに3回だけ強制命令を行う事が出来る。

セイバー陣営

【マスター】



衛宮切嗣

【サーヴァント】

セイバー

ライダー陣営

【マスター】



ウェイバー・ベルベット

【サーヴァント】

ライダー

アサシン陣営

【マスター】



言峰綺礼

【サーヴァント】

アサシン

聖杯戦争とは？

60年に1度、日本の冬木市という場所で行われる戦いの呼び名で、今回で4度目。

戦いは全7陣営で行われ、各陣営はマスター(聖杯を選んだ参加者)とサーヴァント(マスターが召喚した英霊)がペアになって戦う。

全7陣営は入り乱れ、冬木市内でバトルロイヤルを繰り返す。

トーナメント形式ではなくバトルロイヤルのため、各所で、色々な戦いが行われる事となる。

最後まで生き残った陣営には聖杯というあらゆる願いを叶える奇跡が授けられる。

聖杯戦争勝利条件

他のサーヴァントを全て倒す事

バーサーカー陣営

【マスター】



間桐雁夜

【サーヴァント】

バーサーカー

アーチャー陣営

【マスター】



遠坂時臣

【サーヴァント】

アーチャー

ランサー陣営

【マスター】



ケイネス・エルメロイ・アーチボルト

【サーヴァント】

ランサー

キャスター陣営

【マスター】



雨生龍之介

【サーヴァント】

キャスター

Fate/Zero